



環 政 第 1331 号
平成 29 年 12 月 18 日

沖縄防衛局管理部長
本多 宏光 殿

沖縄県環境部長
大浜 浩志



東村高江米軍ヘリ炎上事故に伴う環境調査について（要請）

平成 29 年 10 月 11 日に発生した標記の事故について、沖縄県はこれまで、事故現場周辺において各種環境調査を実施し、汚染の有無及び周辺環境への影響の有無の把握に努めております。

去る 10 月 20 日、米軍により事故現場の土壌が搬出されましたが、当該対応は汚染の拡散につながりかねず、周辺住民の生活環境を含む環境へ影響を及ぼすおそれがあります。

以上に鑑み、先般、搬出された土壌の米軍による汚染調査結果の共有等を、米太平洋海兵隊基地政務外交部に要請したところ、貴局を通じて要望するよう返答があったところです。

つきましては、貴職において、米軍による土壌汚染調査結果を早急に入手し、当該結果を県と早急に共有くださるよう、要請致します。

（添付資料）

1. 東村高江米軍ヘリ炎上事故に伴う環境調査について（環政第 1173 号 平成 29 年 11 月 28 日）
2. Request for environmental survey results for CH-53 mishap in Takae district of Higashi village (11000, G-7, 1 Dec 17)